

# 沖縄ベンチャースタジオ

<http://ovs.jp>



発行：(財)沖縄県産業振興公社  
〒901-0152 沖縄県那覇市小祿1831-1  
TEL 098-859-6237  
<http://www.okinawa-ric.jp/>



余 貴美子  
インタビュー①  
沖縄を語る。

*Kimiko Yo*

**Line up**  
 【Intro】 「沖縄ベンチャースタジオ」 創刊の意義 / 島田勝也 ..... 2  
 【Topics】 杉並区に「沖縄タウン」 仕掛人は沖縄3世区議 ..... 3  
 【Opinion】 産業創生には行政が責務を持つ / 大石賢治 ..... 4  
 【Interview】 余貴美子、沖縄を語る ..... 6  
 【Suggestion】 建設業から異業種へ ピンチを転換のチャンスに ..... 6  
 【Information】 沖縄ベンチャースタジオ・メディア案内 ..... 7

特集

## 産業創出を 京都の成功例に学ぶ!!

オピニオン◎大石賢治  
(財)京都高度技術研究所 特任顧問

P4

ふるさとの証券会社



### おきなわ証券株式会社

〒900-0033 那覇市久米2-4-16 電話098-862-6125(代表)

浦添支店 電話 098-876-5576  
コザ支店 電話 098-938-7373  
名護営業所 電話 0980-50-9125  
宮古営業所 電話 0980-75-0700  
糸満営業所 電話 098-992-8020

10月に創刊される本格的な沖縄経済専門紙「沖縄ベンチャースタジオ」。

発行責任者の島田勝也は、その目的を次のように語る。

「自立」は、沖縄の未来に欠かせないキーワードだ。しかし、今実際に努力している企業に、

「自立」をうながすのはおぼろしい。

ならば、「一緒に『進化』しよう」。

「沖縄ベンチャースタジオ」は、

そう呼び掛け続けるメディアでありたい。

「進化」するための情報を共有し、

企業の成功例、失敗例から何かを得て、

沖縄を訪れる日本・世界のリーダーたちにノウハウを学ぶ。

いろいろな角度から、沖縄経済を、

「進化」させてゆくためのキーを探り当てよう」

「沖縄の中小企業、ベンチャー企業は、とても元気ですね」

本土のメディアの方々は、よくそういう言葉を口にしている。

すべてがそうだとはいえ、もちろん言えないけれど、元氣な企業は確かに増えた。10年前、15年前の沖縄経済と比べてみれば、それは明らかだ。

何が大きく変わったかといえば、企業のマーケット概念の変化だ。

15年前の経営者たちの中に、県外や国外をマーケットとしてとらえる人はまだ少なかったが、今は違う。

県内の中小企業に目を向けると、マーケットは沖縄県内だけではないという視点が顕在化している。市場は外にある、そんな意識が根付いていると思う。

この変化を、ぼくは経営者マインドの『進化』ととらえたい。そして、

それが沖縄経済の未来に欠かせない要素であることは間違いない。

沖縄の自立は、沖縄経済の自立だといわれて

久しい。国の財政に頼っている現状は自治ではなく『他治』だとも皮肉ら

れ、ときには自嘲している。企業の中にも、国の保護や援助に頼らざるを得ない状況から抜け出せないところも少なくない。

現状から沖縄経済の未来を切り拓くためには、『進化』が必要だ。個別の企業形態だけではなく、沖縄の経済構造を、行政の取り組みを、ともに刺激し合い、連携し合って、『進化』させようと訴えている。

### 沖縄には特有の産業資源がある

沖縄ではこの十数年で観光関連が、サービス業

製造業のどちらの分野でもかなり伸びている。期待が大きい分注文も多く、課題も多々見えているが、

沖縄が誇れる立派なリーディング産業である。

観光業でも中小企業の頭張りが目立つ。オリジ

## Introduction



島田勝也  
1961年 那覇市生まれ、コザ市育ち。  
(財)沖縄県産業振興公社(サブマネージャー) 沖縄ベンチャースタジオ(プロデューサー) 現在、NTT西日本沖縄支店から(財)沖縄県産業振興公社へ出向中。専門分野は企業のマーケティング企画。

タブロイド版「沖縄ベンチャースタジオ」  
10月創刊決定!!

# 沖縄経済を『進化』させるメディアを目指す。

ナリティーの高いツアーサービスを考案したり、土産品にオンリーワンの商品を生み出したりするなど、もともとある資源を、独自の発想や新たな利用法を付加して活用するという視点は、これからも発展する可能性を多く秘めている。

健康食品の業界でも同じようなことがいえる。これまで飲食用に加工されてきた沖縄の素材が化粧水などに生まれ変わるなど、さまざまな多様な付加価値を持つ商品が登場している。

さらに、沖縄県物産公社が県外に沖縄の商品を流通させるといふ流れをつくって成功している。県外向けの新しい商品開発を行う企業が増え、きたこと、そしてそれが外からも求められている現実。マーケットが広がったことは、ワクワクする話ではないか。

沖縄はまさにそういう状況にある。特産品開発や新たなサービスの提供といったビジネスは今後も沖縄経済を牽引していくだろう。

### 中小の連携で大企業並みの力

沖縄の経済界の特徴は、なんといっても中小企業が多いということ。大企業が少ないことはデメリットとしてとらえられがちだが、一概にそうともいえないことは、昨今のベンチャー企業の台頭からも見て取れる。

中小企業の特長とはなにか。一番大きな魅力は、大企業にはない機動力、スピード経営である。

逆に、マイナス面は資本力のなさとリスクヘッジ。勝負に出ようとしたくても、財政的、人的、情動的な面で常に「不足」が不安材料となることは少なくない。それが原因で、大きなトライアルに足踏みをする企業もあるだろう。

しかし、それを補うノウハウも着実に広がっている。そのひとつが、中小企業のネットワーク化。業種や業態を超えた

連携ネットワーク化で、個々の企業の特長をそれぞれが共有し合い、情報や人的ネットワークを互いに有効活用することで、これまで大企業しかできないと思われていたスケールの大きな取り組みが展開されている。

このようなネットワークによる販拓を行う企業は、大企業が育ちにくい沖縄で、どんどん育ちつつある。実際に、企業グループ「琉球ベンチャーヒューマンネットワーク」の営業戦略に代表されるように、具体的な成功例も出ているのだ。

建設業に目を向けても、本土の大手企業の進出で県内での工事のシェアを守り切れていない部分があったが、それを確保しようという反撃の動きもある。それもまた、企業間のネットワーク化が可能性を引き出している。

個々の企業が大企業化を目指すよりも、中小企業であつても、無理をせずに連携し合うことで、大企業並みの営業戦略を組むことは、沖縄の経済構造を鑑みれば必然的か

つ将来性のあるビジネスの展開方法だ。

情報の共有化で「進化」の促進を

沖縄の中小企業を進化させる方法のひとつが、ネットワーク化であり、多角的な経営の視点であるとすれば、それが個々の企業に浸透していくためには、情報の共有が絶対不可欠。ならば、その情報を発信しようという生まれたのが「沖縄ベンチャースタジオ」だ。

新しい展開にチャレンジする企業、その成功例や失敗例に学びながら、「進化」していこうという、うねりを刺激したい。また、そういう情報は知らせていかなくてはならないと思う。

企業の面白い取り組みを特集し、沖縄を訪れる経済のキーマンたちにインタビューするなど、県内企業にとって有用な情報を発信する経済専門媒体は、これまでになかつ

2004 7/16 FRI

# JTA那覇◀富山線運航再開

2004年7月16日よりJTA那覇=富山線が運航再開!  
水と緑の王国 富山へ、日本トランスオーシャン航空がご案内します。

那覇◀富山線	132便	那覇発 12:15▶富山着 14:35
	133便	富山発 15:15▶那覇着 17:50

7/16~8/31の火・水・金・日曜日、1日1往復運航

JAL国内線フリーダイヤル  
0120-25-5971  
www.jal.co.jp/jta/

沖縄・離島の情報はこのサイトから!  
美ら島物語 www.churashima.net/

### 補助金漬けから脱却し、地域の民意を結集させて街おこし



とかしきなみおみ／1962年生まれ。昭和大学薬学部、早稲田大学ビジネススクール卒業後、資生堂に15年勤務。99年杉並区議に当選。

東京都杉並区のと泉明商店街が来月2月、「沖縄タウン」に生まれ変わる。沖縄料理店や沖縄の物産店が立ち並び、チャイナタウンならぬ沖縄タウン構想は、全国でも初めての試みだ。

仕掛人は区議で沖縄3世の渡嘉敷奈緒美さん(41)。大型小売店に押され、空き店舗の目立つ商店街に新たな魅力を持たせて再生しようとして、約1年かけて商店街の総意をまとめた。

「議員になったときから、杉並区と沖縄のために何かを考えていた。それが『沖縄タウン』構想の『下地』

「地域の税金が私の給料。それをどう地域のために還元するか考えたら、この方法

生まれ変わる商店街入口のイメージ



## 仕掛人は沖縄3世の女性区議 杉並区に「沖縄タウン」構想

これまでにない発想に、最初商店街の人たちも驚いた。だが、しかし、「補助金でアーケードを造ったり、道路をきれいにしても客は来ない。補助金漬けが街の再生をだめにする。商店街をどうしたいか、まずは民意の自立が必要。みんながこの街をどうしたいか意識を統一しよう」と呼び掛け、「沖縄タウン」構想を商店街全体のメッセージとした。

この構想、沖縄こそがどこよりも注目すべきだ。

た。「沖縄ベンチャースタジオ」ではそれを、テレビや新聞だけでなく、テレビ番組やWEBなどの各ツールを用いて、さまざまな角度から幅広くお伝えしていきたい。

「進化」といえるのも進化の形態といえるだろう。そういう企業を創生していくためのマインドを高く持ち、ハウツーを知り、情報を共有する、そういう概念の下、「沖縄ベンチャースタジオ」は誕生した。

こう言ったからには、我々のメディアも進化した形で発信しなければならぬ。具体的には、WEBと毎週放送のテレビ番組、季刊のタブロイド新聞という3つのメディアを連携させて、県内企業に必要と思われる情報を発信していく。

Public Voice スタジオに私もひと言。これからの時代、沖縄経済が自立していくためには、企業だけではなくその渦中にある個人個人の意識をもっと高めていかなくてはならない。本気で自立を考えている。そのために「進化」していかう、ぼくらは媒体の姿勢を通じて、沖縄に住むすべての人々にそう伝えていきたい。



真玉橋麻紀さん (合)スポーツミネラル代表主婦の台所でのひらめきで、沖縄県産の塩と黒糖を混ぜた健康補助食品を開発。プロ野球の中日ドラゴンズの選手たちが使用したこと話題になった

会社を興したとき、私はたまたま産業振興公社の支援制度を知って、とても助けられた。経営や販売方法を教えてもらい、融資制度で機械も購入できた。でも、一般の人はこの素晴らしい支援制度を知らない。このメディアで情報をどんどん開示してほしい。制度はいいのにもったいないと思う。



中元英機さん (株)チャイルドフット代表。「Cafe100」などベストセラーを手掛け、全国へ出版事業展開。昨年末、ベンチャー・中小企業向け証券市場「グリーンシート」へ株式公開した

沖縄はベンチャー関連のイベント、支援策などが充実し、若い世代の起業熱も高い。しかし、弁理士や提携などをまとめられる弁理士、もう一歩進んだ専門家や情報が不足気味。Vスタジオでの偉大な経営者の声は参考になるが、もう少し基本部分を充実・補完させるメディアを期待している。



宮平栄治さん 名城大学国際学部経営情報学科学科長。沖縄経済の分析、さまざまな調査などの分野で、「沖縄ベンチャースタジオ」に協力する。力強いアドバイザーのひとりだ

経済の転換期はビッグビジネスのチャンス。今がまさにその時だ。このメディアではベンチャー企業の先輩たちの知恵、努力、着想力、着眼点など、さまざまな情報をお届けする。起業を考えている方々にぜひ参考にしてほしい。また、企業連携を円滑にするために知恵を出していきたい。真珠は1個よりも連なったネックレスが価値が高い。企業も同じだ。



すくすく育ちますように、「明日の森と、明日の君たち」。沖縄電力では、発電所周辺の緑化や地域の植樹祭への積極的参加、また、風力、太陽光などの自然エネルギーの活用や石炭灰の有効利用、古紙リサイクルシステムの運用などを通して地域環境を守る活動を行っています。美しい環境のなかでの快適な暮らし——それが私たち沖縄電力のめざす未来です。

# 大石 賢治

おおいし・けんじ



http://ovs.jp

6月、沖縄ベンチャー企業研修講義で熱く語る大石賢治氏(沖縄県産業振興公社会議室にて)

# 産業創出には 行政が責務を!!

堀場製作所、京セラ、村田製作所、ローム、ワコール……、京都ではその独創性と創造力で、世界に名だたる企業がデフレ知らずの勢いを見せている。古都というだけでなく、国が地域経済再生のモデルにしている産業の都でもあるのだ。老舗企業だけでなく、ベンチャー企業も元氣な京都。

その背景にあるのは、長い伝統を持つ産学連携のシステムと、行政の真摯な取り組み。

その京都で産学官の連携による産業創出に尽力し、

国の産業振興政策にもっとも通じている男として知られるのが大石賢治氏。

6月に(財)沖縄県産業振興公社で行われた大石氏の講演の中から、

沖縄での産業創出のあり方について語られたことを抜粋してご紹介しよう。

「地域の産業創出には、行政も責務を負わなければならない。民間に任せただけではなく、自治体の職員がどれだけそこに携わっていく責任を感じるかが大事なのです」

企業を補助金で支援することは必要だが、国や県の財源がいかに有効活用される仕組みをつくるか、そこに役人(官)の大きな役割があると言説する。

これまでの国の産業振興政策は、リゾート地、中核都市指定、工業整備特別区域指定など、地域の優遇措置を基本とし、各省庁の縦割り行政によるモデル事業が推進されてきた。この方法だと、補助金の獲得が地域の目的となってしまう、大きな成果が得られないというケースが非常に多かった。国にしてみれば、金は出したのに結果が出ないという悪循環。

これを改善していくためには、まず行政が率先して地域独自の産業政策を策定していかなければならぬと説く。

「補助金をやる、のではなく、産業振興の政策を提言していくのです。徹底した調査と分析が最初のステップ。ここで地域資源を把握し、地域の強みや弱みを的確に把握する。それから、産・学・官連携で有望産業を絞り込んでいくべき」

大学の知識を活用すること。これは京都ではごくふつうに行われていることであり、だからこそ、世界に通用する技術、ハイテク産業が育ってきた。大学がどういった研究をしているのか、どういった分野で新技術を開発しているのかを待つのではなく、逆に地域の特性を生かした技術開発や研究プログラムを官側が持ち込んでいく積極性が、必要だと語る。

「沖縄の大学にそれを検討する余裕がないときは、例えば関西の大学の研究室と共同研究してもいいじゃないですか。京都にはそれを提供する用意がありますよ。役所にそれを試みる勇氣、挑戦する勇氣があるかどうか、それが今後の産業創出を大きく左右するでしょう。大学生に新規事業の案を出させてみるとか、大胆な人材活用でもいい。『恐れれば事を成さず』と沖縄の先人、蔡温も言うてます。びびったらあきまへんでー」

時折、関西弁を織り交ぜながら、大石氏は、難しくなりそうな話に柔らかなみを加える。

しかし、やるべき課題はしっかりと提示する。

「まずは地域資源のデータベース化が最重要課題でしょう。資源には自然資源だけでなく人的資源も当然含まれてくる。沖縄の大学には何人の先生がいて、どんな研究をしているのか把握し、行政や企業のOB、OGにどんな人がいて、中小企業診断士や弁護士にはどういった人がいるのか、そういう人的情報をデータベース化するすれば、それは必ず新しい事業を興そうとしてくれる人たちの助けになるはずですよ」

産学創出のサポートを行政が責務を持って行うのが理想だが、できないときには在野の専門家を派遣するという方法も、人的情報のデータベースがあれば可能になる。

「例えば、新事業を興こした会社が、最適な経営システムの構築に悩んでいるとしたら、その悩みが行政のワンストップ総合相談窓口へ寄せられたとき、税理士OBの方を紹介できるシステムがあれば、有意義でしょう」

「産学・官の連携とはよく聞く言葉だが、実際にはどのように接点をつくっていくべきなのか、

交わりこそが創成力を生む



## りゅうぎんビジネスローン

### ベストサポーター

ビジネスチャンスをおちりサポート

ご利用いただける方

- ① 法人・個人事業主のお客様で、決算書1期分が提出できる方。  
※個人事業主の方は、青色申告書(貸借対照表添付)の提出が必要です。
- ② 融資期間が1年を超える場合は、団体信用生命保険に加入できる方。  
(法人の場合、代表者の方を連帯債務者(被保険者)とさせていただきます。)

ご融資金額 **1,000万円以内(10万円単位)**

ご融資期間 ● 運転資金/5年以内 ● 設備資金/7年以内

**決算書は1期分**

ビジネスをスピーディーにサポート  
沖縄県信用保証協会提携

じゅん ふう まん ぼん

## 順風満帆

ご利用いただける方

ご融資金額 **100万円以上3,000万円以内**

ご融資期間 1ヵ月以上7年以内

**最高3,000万円までご融資**

迅速回答

無担保

第三者保証人不要

お使いみち  
**運転資金・設備資金**

※借換、既存のお借入の一本化にはご利用になれません。

0120-19-8689

●詳しくは、りゅうぎん窓口  
またはフリーダイヤルまで

※尚、審査の結果ご希望にそえない場合もございます。 受付/9:00~17:00(銀行休業日は除きます。)

ながいおつきあい

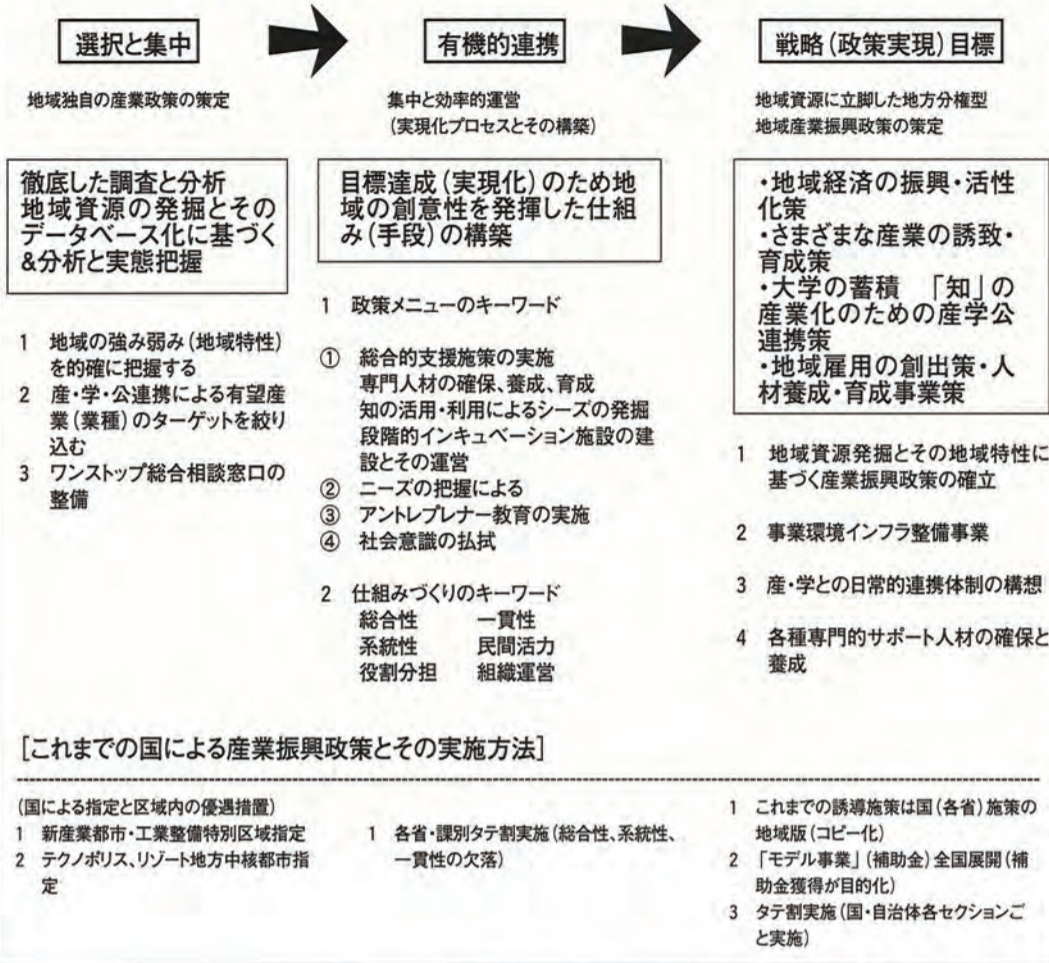
琉球銀行

(平成16年7月10日現在)

# LONG INTERVIEW

## Kenji Ohishi

### 産業創出 実現化プロセスとその仕組みの構築の視点



「飲み会でもいいじゃないですか。京都では大学の先生と学生、そこに街工場のおじさんたちが加わって、先斗町で議論するとか、古くからそんな雰囲気があって、それが産・学・官の交流を促す土壌になっているともいわれます。初めは飲み会でもいいんです」

「とはいうものの、そこには目的をはっきりとさせたミーティング的な意識がなければ意味がない。」「中小の経営者たちはやる気はあるじゃないですか。飲み会といつても、そこから何かを吸収する



## 足下に泉あり

ひとりの力はたかが知れています。そういう意味でも、連携ネットワークを広げることが必要です。そうすれば、知恵が出てくるし、情報も手に入る。需要は足下にある。

「は、一度出会う機会が開ける」  
「足下に泉あり」と大石氏は言う。異業種の人材が、自分たちの事業の面白さや、さらなる展開方法に気づいたというケースも世の中には少なくない。情報はいろいろなところにもちりばめられている。「ひとりの力はたかが知れています。そういう意味でも、連携ネットワークを広げることが必要です。そうすれば、知恵が出てくるし、情報も手に入る。需要は足下にある。大切なのは、みんなの交わりであり、そこか

### 大石賢治

財団法人京都高度技術研究所 特任顧問  
1935年生まれ。1954年京都市入庁。総務局統計課長、情報センター所長、南区長を歴任。1995年に財団法人京都高度技術研究所(ASTEM)専務理事就任、同年に株式会社京都ソフトアプリケーション(KYSA)専務取締役就任、2002年より現職。



「産・学・官の垣根を越えた産業的連携、そして人的ネットワークの形成。大きな目で見れば将来の人材育成、各種専門的サポートができる人材の確保と養成にもつながる。」

### 沖縄株は上昇中

## 日本3大創業者のひとり 堀場雅夫氏は語る



1945年京大工学部在学中に創業。学生ベンチャーの草分け。53年堀場製作所を設立。ベンチャービジネスのモデルとなる企業を作りあげた。現在、京都市ベンチャー企業目録委員会委員長なども務め、起業家の育成に尽力している。別名、ベンチャーの神様

<http://ovs.jp>

沖縄の未来に目を向けたとき、中央のバックアップも必要だと思いましたが、何よりも、沖縄の人たちが沖縄の未来の絵を描いて、そして魅力的な計画を立てたら、これから日本がアジアに出ようとしているときに、こんなロケーションがいい場所はない。気候はいいし、食べ物もいいし、人の気持ちはいいし、ここであまりいいことか、なれば、よっぽどダメだと思つたところ、日本でも少ない。ぼくが沖縄で何かやろうと思つたら、物づくりではなく、人づくりをやる。大学院大学を頂点に、世界中から優秀な人材を集めれば、いい。アフリカとかアラ

いへんだけれど、どんな国の人もここに来たら、成り立ちますよ。沖縄には歴史を感じる。アイデンティティがある。東京には世界中の物はなんでもあつて、人種もそろっている。しかし、何でもあつていいこと、何にもないこと、沖縄には沖縄の味がある。沖縄の人はもっとそれを大切にせよといかん。それとね、もっと第一産業を大切にしないといけない。ぼくは沖縄から第一産業が離れていくんじゃないかと心配している。世界中どこへ行っても、先進国で、自給率が40%切っているという国はない。日本の農業も実はすごいんです。自由化しているものは強々、自由化していないものは弱い。補助金のウェイトが大きいほど弱い。現にオレンジが輸入されたとき、日本のミカン畑が全部潰れると言われたが、今や日本のスイートオレンジで最高級の果物でしよう。マンゴードってキウイだつて、自由化されたものはぜんぶ世界一になっている。日本一ではなく世界一なんです。規制とか今までの非論理的な社会通念なんて変なものを取り除くべき。それが前進を拒んでいる。本物志向でいければ、必ず勝つ。二年前に、沖縄の株が売られていたら買いますよと言った。今はゆうに倍ぐらいいはなっていますよ、いや、本当に。

# TIIDA

2004  
AUTUMN DEBUT

これまでのコンパクトカーとは全く違う、新しいコンセプトのクルマ。



TIIDA:ティイダ  
英語「Tide(自然の調和、潮流)」からの造語。  
発音は沖縄の言葉で「太陽」を意味する。

[www.nissan.co.jp/TIIDA/STORY/](http://www.nissan.co.jp/TIIDA/STORY/)

ティイダの最新情報が届くティイダWebサイト会員登録中



琉球日産自動車

<http://www.ryukyu-nissan.co.jp>



◎「沖縄がけ」の出演者（左から）余貴美子、小宮山あさみ、小宮山あさみ

# 余 貴美子

表紙グラビアインタビュー

沖縄を語る。

「初めまして、余貴美子です」。明るい笑顔で目の前に現れた余さん。その颯爽とした身のこなし、黒目がちな大きな目、まるで映画『ホテルハイビスカス』で演じた美人の母ちゃんのように、いるだけで周りを元気にしてくれる。そんな余さんのパワーの源は沖縄にあり！ 東京では一日と置かず沖縄料理店に通い、泡盛を呑む時には自ら三線を奏でながら唄うほど、今回は、愛情たっぷり余さんから見た「沖縄」を語ってもらった。

私の父は中国人なので、実家にはいくつも沖縄に似た習慣がありました。たとえば小さい頃に誕生会を開くと、母はケーキの代わりにきれいに盛り付けたそうめん入りのお吸い物を作ってくれました。今にして思えば、沖縄のお祝い料理ルイソーンミンですね。「ルイソーンミン」の中国語の説明で、すべてうまく行きますよという祝福の言葉「万事如意」にかけているそうです。子どもが成長する喜びが細く

長く続くようにという縁起を担いでいると聞いたこともあります。夏になると家ではナーベラーをよく食べました。他にも清明祭など、家に残っている中国の習慣で「あ、これも沖縄みたい」と思うことはしょっちゅうで、ひとつ気付くたびにひとりで悦に入るわけです。

私が沖縄に初めて行ったのは女子高生の時です。その頃、横浜ではアメリカンテイストのものが流行っていたので友達と買い物ツアーに行きました。軍払い下げのショップはアメリカ一色ですから刺激的でした。私の中の沖縄は、その後もしばらくアメリカと基地の島という印象でしたが、三十代になってから、沖縄を舞台にした映画に出演させていただく機会に恵まれ

て沖縄を見る目が変わりました。沖縄もこの何十年かで随分と変わったのでしようが、一方で私も含めて本土で暮らす人の沖縄を見る目も大きく変わったと思います。特に東京の人の沖縄文化への関心は高まるばかり。デパートの沖縄物産展も頻繁にありますから、食材、泡盛はもちろん、三線の楽譜も簡単に手に入ります。沖縄のアーティストのライブも多いですし、たとえば歌手の大地勇さん、古謝美佐子さん、大島保克さん、お芝居では平良とみさん、藤木勇人さん、皆さん東京を中心に全国でライブをなさっています。藤木さんに伺いましたら、ウチナーグチのキヤグもこちらの人のうちやんと受けるそうです。ただ、東京で接するのはデフォルメされた沖縄ですから、そこに凝縮された要素からまともなイメージを膨らませると、現実の沖縄に接したときに戸惑う人も多いでしょう。

私も先日、初めて小浜島に行ってきたのですが、『ちゅらさん』の頃には無かった大きくて立派な電柱が島中に立っているのを見て驚きました。那覇も大きな商業ビルやマンションが建っていますよね。それから街の中心部はいつも渋滞……。その

このような変化は、沖縄を「美ら島」のイメージで捉える人にとっては目を見張るべきです。だから、一刻も早く構造調整を手をつけるべきである。官民が一体となっ

Kimiko Yo

余貴美子（よ・きみこ）

1955年、横浜生まれ。沖縄が舞台の映画『ちゅらさん』(1982)、『ホテルハイビスカス』(83)などで演じた母親役が評判を呼び、沖縄の連続テレビ小説『ちゅらさん』では主人公・豊島の良き相談相手、油揚げ子役も好評した。これまで日本テレビ『余貴美子助産婦』(99)、フジテレビ『余貴美子助産婦』(00)など数々の番組に出演している。

## Suggestion



富川盛武 Moritake Tomikawa

1948年生、71年琉球大学法学部卒業、74年明治大学大学院修士課程修了、76年より沖縄国際大学専任講師を務め、85年同大学教授、01年明治大学より経済学博士号学位取得。現在、沖縄国際大学情報学部産産情報学部長

国の構造改革が本格化し、公共工事が大幅に削減されている。試算によると、国、県、市町村を合わせた公共投資の削減総額は507億8800万円。これにより1万人を超える新たな失業者が発生し、そのうち建設業が約4500人を占める。国への経済の依存度を見てみると、全国平均はほぼ19%。それに対して沖縄は2倍の40%を依存している。依存度が高い沖縄は、その分、国家財政に大きな影響を受けることになるのだ。そして今年から予算の大幅な削減が現実化している。しかも削減のスピードが速すぎて、市町村が調整する時間もないのが現実だ。これまでの沖縄には「削減するのを待つてほしい」と頼めばなんとかなってきたという経緯があるが、今回は間違いなく削られていく。まずそのことをもっと多くの人に知ってもらいたいと思う。

## 建設業から異業種へピンチを転換のチャンスに

2004年度の国、県の公共事業費が削減された結果、沖縄の新たな失業者は1万人を超え、経済成長率もマイナスに転じるとの試算がある。

http://ovs.jp

新しいビジネスへの環境は、沖縄ですすでに整っているといえる。今後、それを現実のものとするためには、県や産業界、公社のコーディネート力や、それに伴って企業がどう動くかにかかっていると思う。今年の後半が大事な時期になってくる。建設業者を中心に、新しい事業に転換しないといけないときにきている。予算が削減されても企業規模を縮小しないためには、新しい分野で、新しい事業を始めないといけない。沖縄には、そのチャンスがあることを多くの人に理解して欲しいと思う。そして、そこに参画する意欲を持ってほしい。

てやるべきことは、産業の創出と発展。経済財政諮問委員会が東大のグループに諮問し、経済を抜本的に立て直すための方策を検討したところ、成熟社会である日本において、今後生き残れるのは高次ニーズに対するもの。健康長寿、そのためには健康長寿、快適な環境、高い教育水準、安全な社会をテーマにしたビジネスを生み出す必要がある。そして、これこそ沖縄が率先してやるべきことなのだ。幸いにも沖縄はすでに長寿や癒しなどのイメージが定着し、沖縄の優位性が文化的なことも含めて認められているからだ。これらを世界一のレベルにするためのシステムの構築や研究、商品化のために企業が動くことで、経済の発展につながるのだ。そしてさらに国際的なレベルで厚みのある産業へと発展させるべきなのだ。これを国が国策として推進するならば、県が「そのプロジェクトはぜひ沖縄でやりたい」と挙手するべきだ。それで予算面のバックアップを受けて、産業として成立させる。そのことが沖縄の自立経済はもとより、日本全体の発展にもつながるといえる道が見えてくる。新しいビジネスへの環境は、沖縄ですすでに整っているといえる。今後、それを現実のものとするためには、県や産業界、公社のコーディネート力や、それに伴って企業がどう動くかにかかっていると思う。

# 住宅用地・集合住宅用地 随時分譲受付中

## この先、豊崎。

この先には、朝露と太陽をいっぱい浴びた芝生がある。  
この先には、爽やかな海風に遊ぶ小鳥たちがいる。  
この先には、新しい街といっしょに夢を育む家族がいる。  
この先、豊崎。明日がもっと輝く街「豊崎タウン」。

**沖縄県土地開発公社**  
〒900-0029 那覇市旭町1番地(南部合同庁舎10階)  
豊見城市地先開発室  
TEL098(869)8536 FAX098(866)5978

### 豊崎タウン案内図

現地にて豊崎タウンを  
ご覧になりたい方は、  
「現地案内所」へお越しください。

営業日時：土・日・祝日10:00～17:00 平日13:00～17:00

■住宅用地  
■価 額：10,610,000円～45,888,600円  
■単 価：63,400円/㎡(約209,000円/坪)～73,400円/㎡(約242,000円/坪)  
■画地面積：151.14㎡(約45坪)～661.22㎡(約200坪)

■集合住宅用地  
■最低分譲面積：300㎡(約90坪)  
■分譲価額：58,000円/㎡(約191,700円/坪)～71,600円/㎡(約236,600円/坪)

# 「沖縄ベンチャースタジオ」媒体資料

「沖縄ベンチャースタジオ」は(財)沖縄県産業振興公社がプロデュースする経済専門メディアです。沖縄県内の民間企業、団体及びビジネスマン向けの情報発信ツールとして大変有効にご活用頂けます。活用いただけるメディアは、本紙、TV、インターネット、ビジネスマッチングの4本柱です。メディアミックスにて活用することにより大きな告知効果が期待できます。

## ▶ フローチャート



### TV

## 1週間分の経済情報を、 わかりやすく30分に凝縮!!

「沖縄ベンチャースタジオ」は、(財)沖縄県産業振興公社がプロデュース。沖縄の中小企業経営者、ビジネスマン、そして、経済にちょっと苦手意識のあるアナタに贈る、「沖縄発・最新経済専門番組」です。沖縄経済を取り巻くこの一週間のトピックスを分かりやすく解説。また県内注目企業のレポート、日本経済のキーマンへのインタビューなど、地元経済の活性化につながる話題が満載!

#### 解説者

(株)タナベ経営沖縄支社長の大嶺正行氏。多様化する経済情報を大胆に切り、ビジネスのヒントとなる分かりやすい分析・解説で定評があります。

#### キャスター

県内各メディアで活躍の中村一枝さん。一般視聴者の視点にたった大嶺氏へ素朴な疑問の投げかけが「分かりやすい」と好評です。



**OTV(8ch) 毎週金曜日 深夜1:25~1:55**

**OCN(3ch) 毎週土曜日 13:00~13:30**

リポート放送:土曜日 深夜1:30~日曜日10:30~月曜日20:30~

### 情報紙

#### ▶ 沖縄経済を進化させる情報紙

形態:12頁、フルカラー ※今月号は8頁にて構成  
サイズ:タブloid版  
発行日:年4回の季刊誌(7月、10月、12月、3月)  
発行部数:10,000部  
配布数:DM発送約1,300社(約4,000名)、  
その他官公庁、金融機関などで配布。

### インターネット

#### ▶ TV・情報紙 <http://ovs.jp>

ホームページトップ画面には約1,000/週のアクセスがあり、テレビ、情報紙のコンテンツを詳しく掲載(メールマガジンも有り)。

### ビジネスマッチング

#### ▶ 商談会やビジネスイベントのプロデュース機能。

内容	企業プレゼンテーション 商談会、商品展示会 セミナー、講演会 県外、海外への経済視察コーディネーター等
----	--

## これまでの取材先

(順不同)

### 企業訪問

沖縄県内の注目元気企業を取材!

- 株式会社トリム
- 協業組合いしがき手作り館
- 株式会社シーズ
- 株式会社沖縄農園
- 株式会社海邦商事
- 有限会社リセ
- バイオ21株式会社
- ベンチャー高安有限会社
- 琉球ガラス芸協業組合
- 株式会社ポイントビュール
- 有限会社海邦ベンダー工業
- 有限会社アロエース
- 久米島海洋深層水開発株式会社

- 株式会社チャイルドフット
- 株式会社石垣島サプライ
- 株式会社屋部土建
- 有限会社オキネシア
- 株式会社エコワールド沖縄
- 株式会社先端医学生物科学研究所
- 有限会社ぱっしょん
- 有限会社アイディアル
- 株式会社デジタルあじま
- 有限会社しゃりや
- 有限会社アンテナ
- 株式会社沖創建設
- 株式会社パラダイスプラン

- 有限会社プラネット沖縄
- 株式会社バイオメイク
- 株式会社ヒューマンス
- バイオインダストリー
- りゅうせき商事株式会社
- 環境事業部にて
- 株式会社ブラザハウス
- 有限会社サンメディック貿易
- 株式会社沖縄発酵化学
- 有限会社エコ・エナジー研究所

- 島袋周仁氏/(社)沖縄県工業連合会 会長
- 湖城英知氏/沖縄都市モノレール株式会社 社長
- 森永卓郎氏/経済評論家
- 江丙坤氏/台湾立法院副委員長
- 森正文氏/株式会社プライムリンク 社長
- 植木光教氏/元沖縄開発庁長官
- 高江洲昌和氏/おきなわ証券株式会社代表取締役社長
- 出縄良人氏/ディー・ブレイン証券株式会社代表取締役社長
- 川合アユム氏/イーディー・コントライブ株式会社代表取締役会長
- 横山芳春氏/那覇市立宇栄原小学校 校長
- 堀場雅夫氏/株式会社堀場製作所 会長
- 富川盛武氏/沖縄国際大学産業情報学部教授
- 阪本節朗氏/株式会社博報堂エルダービジネス推進室長
- 山田宏氏/杉並区 区長
- 大石賢治氏/(財)京都高度技術研究所 特任顧問

### 特集

沖縄ベンチャースタジオ  
企画の「特集」

- 台湾・沖縄ビジネス交流  
ミッション
- SOHO始める前に
- パリの街角から
- 株式会社沖縄県物産公社
- 中小企業大学 校人吉校

#### 映像バックナンバー

TV 沖縄ベンチャースタジオで過去に放映された「企業訪問」「 Opiniオンリーダー」「特集」のバックナンバーを検索・視聴できます。

<http://ovs.jp>

沖縄ベンチャースタジオへの出稿・タイアップ企画等のご相談は

TEL:098-862-1422(代) (株)アドスタッフ博報堂 担当:上原麻里

E-mailでのお問い合わせ  
[uehara@adsta.co.jp](mailto:uehara@adsta.co.jp)

# 地元企業と 一緒に元気に

auケータイのサービス・機能を駆使した企業支援システムを利用し、  
経費のコストダウン、業務の効率化、そして販売の拡充をお手伝いいたします。

..... コスト削減をお手伝い **au** の法人割 .....

携帯を法人名義でまとめると、**最大28%もおトク!**

例



こ~んなにおトクになります!

回線数に応じて、基本使用料を割引  
**グループディスカウント**

ご利用の回線数	基本使用料割引率
2~4回線	15%OFF
5~49回線	20%OFF
50~999回線	25%OFF
1000回線以上	28%OFF

通話料合計額に応じて、通話料を大幅割引  
**コールワイド**

グループの通話料合計額	通話料割引率
20万円(税抜)未満	15%OFF
20万円(税抜)以上、100万円(税抜)未満	20%OFF
100万円(税抜)以上、500万円(税抜)未満	25%OFF
500万円(税抜)以上	28%OFF

その他にも **ゆいまるパック** など、通信コスト削減プランを用意しております!!

## <法人さま向けの主なサービス>



**Magic MAPia**

状況管理に

画像と位置を瞬時に確認。



**目視録**

CADもそのまま使える

建築現場の進捗状況を確認。



**GPSMAP**

車両の運行管理に

リアルタイムに正確な位置情報を検索。



**ライブカメラ**

状況管理システム

いつでもどこでも携帯で画像を確認。



**はぶネット**

導入費無料!

一斉同報で業務連絡を効率化。



**PRサイト**

掲載無料!

あなたの会社やお店の広告を発信!

## 最新ケータイラインナップ



W21S



W21SA



W21K



W21H



A5506T



A5505SA



A5407CA



A5406CA

CDMA 1X WIN

CDMA 1X

**地元全力!**

**au 沖縄セルラ~電話**  
OKINAWA CELLULAR

◎お申し込みお問合せは◎  
au電話から157(無料)  
☎0077-7-111(無料)  
[オペレーター受付時間/9:00~20:00]

